

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分
 【発行日】平成 20 年 5 月 1 日 (2008.5.1)

【公表番号】特表 2005-529514 (P2005-529514A)
 【公表日】平成 17 年 9 月 29 日 (2005.9.29)
 【年通号数】公開・登録公報 2005-038
 【出願番号】特願 2004-505833 (P2004-505833)
 【国際特許分類】

H 0 4 L 12/28 (2006.01)

H 0 4 Q 7/38 (2006.01)

【F I】

H 0 4 L 12/28 3 0 7

H 0 4 B 7/26 1 0 9 A

H 0 4 B 7/26 1 0 9 M

【手続補正書】
 【提出日】平成 20 年 3 月 13 日 (2008.3.13)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

無線アドホック通信網内のノードを制御して前記網内の複数の他のノードの少なくとも一つから情報を得る方法であって、

前記ノードを制御して前記複数のノードによる第 1 のノードグループへ第 1 の情報要求を送るステップと、

前記第 1 のノードグループを制御して前記第 1 の要求を受信し、それに応答して前記第 1 のノードグループのいずれかのノードが前記情報を提供することを許可されるかどうかを決定し、かつ前記第 1 のノードグループの前記許可された各ノードを制御して前記第 1 のノードへ初期リプライデータを送るステップと、

前記ノードを制御して、前記初期リプライデータに応答して、第 2 の要求が要求されているか否かを判断し、要求されている場合は、特定リプライデータに対する前記第 2 の要求を少なくとも一つの許可されたノードへ送り、かつ前記許可されたノードを制御して前記第 1 のノードへ前記特定リプライデータを送るステップであって、前記第 2 の要求は前記許可されたノードからの有効な特定情報に対する要求を含む前記ステップと、
 を含む方法。

【請求項 2】

請求項 1 に記載の方法であって、前記第 1 の要求は前記第 1 のノードグループの前記許可されたノードから入手可能な情報に対する要求を含み、前記情報はソフトウェアバージョン、システムパラメータおよび前記許可されたノードにおいて含まれる情報の少なくとも一つを示すデータを含む、前記方法。

【請求項 3】

請求項 1 に記載の方法であって、前記初期リプライデータは前記許可されたノードから送られる前記入手可能な情報を示す許可されたノードからの応答を含む、前記方法。

【請求項 4】

請求項 1 に記載の方法であって、前記特定リプライデータは前記ノードにより要求された前記特定情報を含む許可されたノードからの応答を含む、前記方法。

【請求項 5】

請求項 1 に記載の方法であって、さらに、

許可されたノードから受信した前記特定リプライデータに従って動作するように前記ノードを制御するステップを含む、前記方法。

【請求項 6】

請求項 1 に記載の方法であって、前記第 1 および第 2 の要求の各々がユニキャストメッセージとして送られる、前記方法。

【請求項 7】

請求項 1 に記載の方法であって、前記初期リプライデータおよび特定リプライデータの各々が少なくとも一つのデータパケットを含む、前記方法。

【請求項 8】

請求項 1 に記載の方法であって、さらに、

前記許可されたノードにより前記初期リプライデータが送られる前に前記ノードを認証するステップを含む、前記方法。

【請求項 9】

請求項 1 に記載の方法であって、前記方法は、さらに、前記ノードを制御して、前記初期リプライデータに応答して、特定データに対する前記第 2 の要求を前記網の少なくとも一つのインフラストラクチャ要素へ送り、かつ前記インフラストラクチャ要素を制御して前記第 1 のノードへ前記特定リプライデータを送るステップを含む、前記方法。

【請求項 10】

アドホック通信網内の複数の他のノードの少なくとも一つから情報を得るよう動作するアドホック通信網内のノードであって、

前記複数のノードの第 1 のノードグループへ第 1 の情報要求を送り、かつ前記複数の許可されたノードから初期リプライデータを受信して前記情報を提供するよう動作するトランシーバと、

前記初期リプライデータを解析して第 2 の要求が要求されるかどうかを決定するよう動作するコントローラであって、前記第 2 の要求は前記許可されたノードから入手可能な特定情報に対する要求を含むコントローラと、を含み、

前記トランシーバは、さらに、特定のリプライデータに対して少なくとも一つの許可されたノードへ前記第 2 の要求を送り、かつ前記許可されたノードから特定リプライデータを受信するよう動作するノード。

【請求項 11】

請求項 10 に記載のノードであって、前記第 1 の要求は前記第 1 のノードグループの前記許可されたノードから入手可能な情報に対する要求を含み、前記情報はソフトウェアバージョン、システムパラメータおよび前記許可されたノードにおいて含まれる情報の少なくとも一つを示すデータを含む、前記ノード。

【請求項 12】

請求項 10 に記載のノードであって、前記初期リプライデータは前記許可されたノードから送られる前記入手可能な情報を示す許可されたノードからの応答を含む、前記ノード。

【請求項 13】

請求項 10 に記載のノードであって、前記特定リプライデータは前記ノードにより要求された前記特定情報を含む許可されたノードからの応答を含む、前記ノード。

【請求項 14】

請求項 10 に記載のノードであって、

前記コントローラは、さらに、許可されたノードから受信した前記特定リプライデータに従って前記ノード動作を制御するよう動作する、前記ノード。

【請求項 15】

請求項 10 に記載のノードであって、前記第 1 および第 2 の要求の各々がユニキャストメッセージとして送られる、前記ノード。

【請求項 16】

請求項 10 に記載のノードであって、前記初期リプライデータおよび特定リプライデータの各々が少なくとも一つのデータパケットを含む、前記ノード。

【請求項 17】

請求項 10 に記載のノードであって、

前記コントローラは、さらに、前記初期リプライデータが送られる前に許可された各ノードへ要求するノード認証を提供するよう動作する、前記ノード。

【請求項 18】

請求項 10 に記載のノードであって、

前記コントローラは前記初期リプライデータを解析して前記網の少なくとも一つのインフラストラクチャ要素へ前記第 2 の要求を送るべきかどうかを決定するよう動作し、

前記ランシーバは、さらに、少なくとも一つのインフラストラクチャ要素へ前記第 2 の要求を送り、かつ前記インフラストラクチャ要素から特定リプライデータを受信するよう動作する、前記ノード。

【請求項 19】

請求項 10 に記載のノードであって、

前記コントローラは、さらに、前記ノードが前記複数の他のノードに対して許可されたノードとして動作できるかどうかを決定するよう動作する、前記ノード。

【請求項 20】

無線アドホック通信網内のノードを制御して前記網内の複数の他のノードの少なくとも一つから情報を得る方法であって、

前記ノードを制御して前記複数のノードによる第 1 のノードグループへ第 1 の情報要求を送るステップと、

前記第 1 のノードグループ内のそれぞれの許可されないノードを制御して前記ノードへ前記初期リプライデータを送ることをやめている間、前記第 1 のノードグループを制御して前記第 1 の要求を受信し、それに応答して前記第 1 のノードグループのいずれかのノードが前記情報を提供することを許可されるかどうかを決定し、かつ前記第 1 のノードグループの前記許可された各ノードを制御して前記第 1 のノードへ初期リプライデータを送るステップと、

前記ノードを制御して任意の前記各許可されないノードへ第 2 の要求を送ることをやめている間、前記ノードを制御して前記初期リプライデータに応答して、特定リプライデータに対する前記第 2 の要求を少なくとも一つの許可されたノードへ送るステップと、を含む、前記方法。

【請求項 21】

請求項 10 に記載の方法であって、

前記ランシーバは前記第 1 のノードグループ内の任意の許可されないノードから前記初期リプライデータを受信せず、さらに、前記第 1 のノードグループ内の任意の前記許可されないノードへ前記第 2 の要求を送ることをやめるようにされている、前記方法。